

# 風物詩

ホタルと豊かな自然環境を守り、育てていきましょう！

本町は、大阪府北部の北摂山地の地域に位置し、町域の約60%が山林で占められています。大都市近郊にありながら、四季を通じて豊かな自然に彩られたまちです。

約450種類もの草花が自生し、「大阪みどり百選」にも選ばれた初谷川の渓谷や、「日本の夕陽百選」に選ばれたブナ林で名高い能勢妙見山など、四季を通じて豊かな自然に彩られており、夏になるとゲンジボタルが飛び交います。

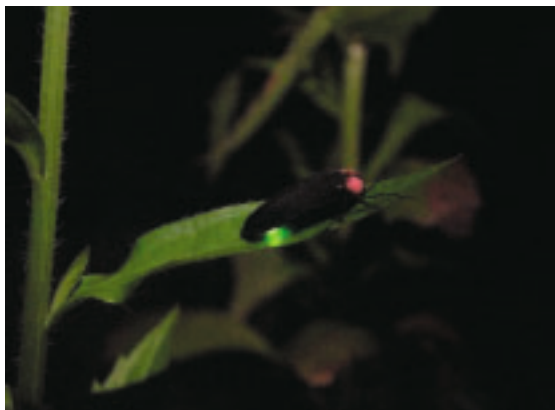
そんな豊かな自然環境を守るため、町内に生息するゲンジボタルの生息状況調査を平成14年から始めました。平成15年からは住民も調査に参加するようになり、毎年約150名の調査隊員が町内全域で調査活動を行なっています。調査では、6、7月の2ヶ月間で、住民が家の近くで確認したホタルの数や気象状況などの情報を寄せていただき取りまとめます。期間中には、ホタルが乱舞する中での学習会も開いています。参加された方は、たくさんのホタルに感動され、豊かな自然を再認識されています。また、報告会では専門家を迎え調査隊員から寄せられた情報を報告しますが、活発な意見交換が行なわれるなど関心の高さがうかがえます。また、これまでの調査の結果、町内全域でゲンジボタルの生息を確認することができました。

意外に思われるかも知れませんが、ホタルは山



奥ではなく、どちらかといえば人里の近くに生息しています。これは、ホタルのえさとなるカワナという貝が、人間の生活に身近な場所に生息しているためで、ホタルは人と自然の付き合い方がうまくいっている場所でたくさん見られます。自然にホタルがたくさん見られる環境は、大阪府内はもとより全国でもそれほど多くありません。

ホタルの保全（＝豊かな自然環境）に向けては、生物が様々な要因に左右され生息数が変化することから、毎年、発生状況等を継続して調査し、発生状況や変動要因等について考察していくことが最も重要であると考えています。今後も継続的なゲンジボタルの生息状況調査を住民と一体となって進め、本町の豊かな自然環境を大切に、未来に引き継いでいきたいと考えています。



## ● お問い合わせ先 ●

豊能町総務部まちづくり課

TEL：072-739-3415（直通）

FAX：072-739-1980

E-mail：machizukuri@town.toyono.osaka.jp

ホームページ：

<http://www.town.toyono.osaka.jp/>